

成果指標一覧表

資料4

		No	指標種別	指標設定の意図	指標	(内部用) 指標の定義・測り方	R3 主担当課	R4 主担当課 ※予定	調査名 ※具体的な調査名 を記載	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	単位	基準値	基準年	目標値 (R7)	目標設定の考え方	
LP1-1	子育て・教育で選ばれる地域をつくる	1	市民	子どもがいる世帯に限定して子育て支援に対する満足度の推移を測ることで、政策の効果を把握するため。	「子育て施策の充実」の満足度	市民意識調査における「満足」「やや満足」「普通」の回答の割合	子育て応援課	子育て政策課	市民意識調査	—	—	—	—	—	%	基準値はR4年度の市民意識調査の結果をもとに決定する。			Ⅲ	50%未満の場合1.2倍。50%以上の場合1.1倍
		2	市民	子どもがいる世帯に限定して教育環境に対する満足度を測ることで、政策の効果を把握するため。	「教育施策の充実」の満足度	市民意識調査における「満足」「やや満足」「普通」の回答の割合	教育総務課	教育総務課	市民意識調査	—	—	—	—	—	%	基準値はR4年度の市民意識調査の結果をもとに決定する。			Ⅲ	50%未満の場合1.2倍。50%以上の場合1.1倍
LP1-2	若い世代に選ばれる地域をつくる	3	統計	若い世代にとって、定住したい、移住したい地域となっているかを測るため。	年少人口(0-14歳)の社会増減	年少人口(0-14歳)の社会増減	企画課	ふるさと納税課 (シティプロモーション担当)	住民基本台帳人口移動報告(総務省)	—	—	—	—	—	人	105人増	H28-R2の 平均値	240人増	Ⅳ	人口目標に準じた水準
					若い世代(15-49歳)の社会増減	若い世代(15-49歳)の社会増減				—	—	—	—	—	人	107人減	H28-R2の 平均値	34人増	Ⅳ	人口目標に準じた水準
LP2-1	健康を支え、生命を守る体制をつくる	5	統計	早期発見に向け、重要な役割を果たす健診の受診率を測るため。	特定健診受診率	40歳~70歳の国民健康保険加入者のうち、生活習慣病予防のための健康診査を受けた市民の割合	市民課	国保年金課	特定健康診査・特定保健指導の実施状況(厚生労働省)	48.1	48.6	48.7	48.3	25.6	%	25.6%	R2	50%	Ⅱ	コロナ前の水準(H28-H30の平均)以上を目指す
					6	市民	北杜市での暮らしのなかで、幸せを実感できている市民の割合を把握するため。	生きがい、幸せを感じながら生活している市民の割合	市民意識調査における「満足」「やや満足」「普通」の回答の割合	生涯学習課	生涯学習課	市民意識調査	—	—	—	—	—	%	基準値はR4年度の市民意識調査の結果をもとに決定する。	
LP2-2	協働・支え合いのまちをつくる	7	市民	様々な課題を有した人が、ともに支え合い、安心して暮していける社会の実現を目指すため。	地域での支え合いが行われていると感じる市民の割合	市民意識調査における「満足」「やや満足」「普通」の回答の割合	福祉課	福祉課	市民意識調査	—	—	—	—	—	%	基準値はR4年度の市民意識調査の結果をもとに決定する。			Ⅲ	50%未満の場合1.2倍。50%以上の場合1.1倍
					8	市民	互いに認めあえる社会の実現の度合いを市民の主観から把握するため。	多様な価値観や生活様式の共生に関する市民の認識	市民意識調査における「満足」「やや満足」「普通」の回答の割合	企画課	市民サービス課	市民意識調査	—	—	—	—	—	%	基準値はR4年度の市民意識調査の結果をもとに決定する。	
LP3-1	地域資源を活用して新しい価値をつくる	9	統計	実際に成約した件数がアウトカムであるため。	空き家バンクの成約件数	北杜市の空き家バンクの成約件数	企画課	ふるさと納税課 (シティプロモーション担当)	事業実績値	23	25	32	19	24	件	24件	R2	30件	Ⅰ	過去5年の平均値25件/年を上回る
				空き家バンクへの登録を促進することの成果を測るため。	空き家バンクの登録件数	北杜市の空き家バンクへの新規登録件数	企画課	ふるさと納税課 (シティプロモーション担当)	事業実績値	35	33	41	31	15	件	15件	R2	35件	Ⅰ	過去5年の平均値31件/年を上回る
		10	統計	地域や企業等との連携による課題解決の成果を測るため。	産学官、地域間連携新規協定数	地域課題解決のため、産学官や地域間で協定を新規に締結した件数(災害時応援等の協定は除く)	政策推進課	政策推進課	実績値	11	10	2	7	6	協定	6協定	R2	5協定/年	Ⅰ	過去3年の平均値を上回る
LP3-2	行政・地域のDXを推進する	11	統計	行政のDX推進の基盤となるマイナンバーの交付率を上げるため。	マイナンバーカードの交付率	市民のマイナンバーカード交付率	市民課	・市民サービス課 ・未来創造課(デジタル戦略担当)	マイナンバー交付状況(総務省)	9.1	10.6	11.8	15.1	25.4	%	25.4%	R2	75.0%	Ⅴ	市の目標を設定
				12	統計	オンライン手続き等を導入し、行政サービスの利便性向上を測るため。	DXを実現した行政サービスの創出件数	「自治体DX推進計画」で推奨されているオンライン手続きの導入によるDX化件数	管財課	・未来創造課(デジタル戦略担当) ・管財課 ・市民サービス課	地方公共団体における行政手続きのオンライン利用状況(総務省)	23	23	23	39	39	件	39件	R2	48件
LP4-1	世界水準の観光と食の都市をつくる	13	統計	観光関連サービスにおいて最も経済効果が高いのが宿泊であるため。	市内宿泊客数	山梨県観光入込客数(実人数)北杜+韮崎の合計から按分率を算出、宿泊者数峡北圏域の4エリアのうちに韮崎市が含まれる(峡北圏域:甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺)の数値を按分し北杜の合計を算出	観光課	観光課	山梨県観光入込客統計(山梨県観光文化部)	877,326	836,568	943,614	842,766	421,802	人	42万1,802人	R2	94万人	Ⅱ	社会情勢にもよるが、H30水準に戻す
				14	統計	農業の経済活動の規模を測定するため。	農業算出額	市町村別農業産出額(推計)令和2年数値は、令和4年3月公表予定	農業振興課	農業振興課	農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果(農林水産省)	—	1,038	987	821	—	円	82億1,000万円	R1	94億9,000万円
LP4-2	北杜のファンをつくり、ともにチャレンジする	15	統計	北杜市へのふるさと納税者は、市外在住の「北杜ファン」であり、これを増加させるため。	ふるさと納税寄附件数	ふるさと納税件数	企画課	ふるさと納税課 (ふるさと納税担当)	事業実績値	428	348	388	3,228	16,060	件	1万6,060件	R2	3万5,000件/年	Ⅰ	直近値より高い目標を設定
				北杜市へのふるさと納税者は、市外在住の「北杜ファン」であり、これを増加させるため。	ふるさと納税寄附額	ふるさと納税金額	企画課	ふるさと納税課 (ふるさと納税担当)	事業実績値	—	1,851	1,304	9,839	52,352	万円	5億2,352万円	R2	12億円/年	Ⅰ	直近値より高い目標を設定
		16	市民	市民の北杜市への自負と愛着(シビックプライド)を測るため。	北杜市を他地域に誇れると感じる市民の割合	市民意識調査における「満足」「やや満足」「普通」の回答の割合	秘書広報課	・秘書広報課 ・ふるさと納税課 (シティプロモーション担当)	市民意識調査	—	—	—	—	—	%	基準値はR4年度の市民意識調査の結果をもとに決定する。			Ⅲ	50%未満の場合1.2倍。50%以上の場合1.1倍
LP5-1	強靱な地域をつくる	17	統計	防災時の対応力を住民の力で高めるため。	自主防災組織数	自主防災組織数の担当課把握数値	消防防災課	消防防災課	事業実績値	57	60	64	66	69	団体	69団体	R2	100団体	Ⅴ	市の目標を設定
				18	市民	防災における公助の評価を測るため。	行政の災害等の危機管理体制の満足度	市民意識調査における「満足」「やや満足」「普通」の回答の割合	消防防災課	消防防災課	市民意識調査	—	—	—	—	—	%	基準値はR4年度の市民意識調査の結果をもとに決定する。		
LP5-2	SDGs未来都市をつくる	19	統計	脱炭素化に向け、温室効果ガスの排出量を把握するため。	全市域の温室効果ガス排出量	温室効果ガス排出量(北杜市)環境省「自治体排出量カルテ」※国の目標:2013(H25)比2030年に46%削減H25:458,140t-CO2の46%削減⇒R12:247,396t-CO2	環境課	環境課	自治体排出量カルテ(環境省)	392,811	403,614	377,543	未公表	未公表	t-co2	377,543t-CO2	H30	301,624t-CO2	Ⅴ	H30:377,543からR12目標:247,396に向けて同水準で減少
				20	市民	自然環境保全に対する総合的な評価を測るため	市の自然や環境保全の満足度	市民意識調査における「満足」「やや満足」「普通」の回答の割合	林政課 環境課 観光課	林政課 環境課 観光課	市民意識調査	—	—	—	—	—	%	基準値はR4年度の市民意識調査の結果をもとに決定する。		

		No	指標種別	指標設定の意図	指標	(内部用) 指標の定義・測り方	R3 主担当課	R4 主担当課 ※予定	調査名 ※具体的な調査名を記載	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	単位	基準値	基準年	目標値 (R7)	目標設定の考え方		
1 子育て・教育・若者	1-1 安心して子どもを産み育てられる支援の充実	21	市民	1-1-1 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援体制の強化 1-1-2 子育てに関する情報提供や交流・学習機	相談支援、交流、早期支援など、子育て支援により、子育ての楽しさを実感できる親を増やす。	子育てが楽しいと感じる親の割合	子育て応援課	ネウボラ推進課	市実施の3歳児検診アンケート結果	78.5	79.4	81.0	79.3	83.2	%	83.2%	R2	85.0%	IV	政策誘導あり	
		22	統計	1-2-1 多様な保育サービスの提供と質の向上 1-2-2 幼児期教育の推進 1-2-3 子どもの居場所の確保 1-2-4 家庭・地	孤立を防ぐとともに、不安軽減を図り、安心して子育てできる拠点が活用されている状況を把握するため。	地域子育て支援拠点事業の延べ利用者数	ほくとっこ元気課	ネウボラ推進課	事業実績値	15,288	16,957	14,650	12,042	4,515	人	4,515人	R2	15,632人	II	コロナ前 (H28~H30) の平均値を目指す	
	1-2 地域ぐるみの教育や保育の実践	23	市民	1-2-1 多様な保育サービスの提供と質の向上 1-2-2 幼児期教育の推進 1-2-3 子どもの居場所の確保 1-2-4 家庭・地	保育サービス・放課後児童クラブの利用者の満足度を把握するため。	保育サービス・放課後児童クラブの利用者の満足度	保育・児童クラブを利用する保護者の「満足」「やや満足」「普通」の割合	子育て応援課	子育て政策課	市実施の利用者アンケート結果 (不定期、直近はH29実施)	—	79.5	—	—	—	%	79.5%	H29	85.0%	III	50%未満の場合1.2倍、50%以上の場合1.1倍
		24	統計	1-2-1 多様な保育サービスの提供と質の向上 1-2-2 幼児期教育の推進 1-2-3 子どもの居場所の確保 1-2-4 家庭・地	育児援助を必要とする人と手助けしたい人をつなげる相互援助ネットワークの構築状況を表わすため。	ファミリー・サポート・センターの延べ利用件数	ファミリー・サポート・センターの延べ利用件数	ほくとっこ元気課	ネウボラ推進課	事業実績値	793	831	553	706	714	件	714件	R2	800件	I	H28以降の平均値を上回る
	1-3 魅力ある学校教育の推進	25	統計	1-3-1 確かな学力の向上 1-3-2 豊かな心と健やかな身体の育成	主体的・対話的で深い学びにより、夢や目標に持てる子どもを増やすため。	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査で「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合。	教育総務課	教育総務課	全国学力・学習状況調査「児童生徒質問紙」(文部科学省)	小学校 88.3 中学校 71.4	小学校 89.5 中学校 71.3	小学校 86.1 中学校 78.8	小学校 85.3 中学校 72.6	コロナにより未実施	%	小学校 85.3% 中学校 72.6%	R1	小学校 87.3% 中学校 73.5%	I	H28以降の平均値を上回る
		26	統計	1-3-1 確かな学力の向上 1-3-2 豊かな心と健やかな身体の育成	食育、地産地消を推進するため。	学校給食での地場物産の使用割合	北杜市の学校給食の食材における「地産地消率(北杜市で取れた食材の使用割合)」。	学校給食課	学校給食課	事業実績値	36.4	40.5	40.3	49.8	48.9	%	48.9%	R2	50.0%	I	過去の実績値を上回る
	1-4 信頼される学校教育の推進と教育環境の整備	27	統計	1-4-1 信頼される学校教育の推進 1-4-2 時代に即した教育環境の整備	学校に楽しさを感じている児童生徒が多いほど、様々な問題が少ないことを示しているため。	【全国学力・学習状況調査】学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査で「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合。	教育総務課	教育総務課	全国学力・学習状況調査「児童生徒質問紙」(文部科学省)	小学校 90.3 中学校 82.1	小学校 90.0 中学校 82.4	質問項目なし	小学校 85.3 中学校 81.9	コロナにより未実施	%	小学校 85.3% 中学校 81.9%	R1	小学校 88.5% 中学校 82.1%	I	H28、H29、R1の平均を上回る
		28	統計	1-4-1 信頼される学校教育の推進 1-4-2 時代に即した教育環境の整備	教員がICT活用を指導できることで、よりよいICT教育の構築が図られるため。	【学校における教育の情報化の実態に関する調査】児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合	児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合(学校における教育の情報化の実態に関する調査)	教育総務課	教育総務課	学校における教育の情報化の実態に関する調査(文部科学省)	調査項目なし	調査項目なし	66	70	59	%	59.0%	R2	80.0%	I	過去の実績より高い目標を設定
	1-5 子育て世代・若者の移住・交流の促進	29	統計	1-5-1 移住・定住促進のための情報発信、相談体制 1-5-2 多様な住まいの確保支援 1-5-3 結婚支援の強化 1-5-4 若者の交流・定住・Uターン促進	移住定住の最初のステップである「相談」を増やすため。	移住相談件数	北杜市(道の駅ごびざわの窓口含む)への移住を検討し、相談があった世帯数(直接、電話、メール、相談会への出席含む)	企画課	ふるさと納税課(シティプロモーション担当)	事業実績値	391	416	527	477	653	件	653件	R2	750件	I	増加傾向にあるため、高い目標を設定
		30	統計	1-5-1 移住・定住促進のための情報発信、相談体制 1-5-2 多様な住まいの確保支援 1-5-3 結婚支援の強化 1-5-4 若者の交流・定住・Uターン促進	若い世代が、まちづくりに参画することを担当課としても意識的に促進してもらいたい。	子育て世代・若い世代のまちづくり企画への提言件数	まちづくり企画への提言件数	企画課	政策推進課	事業実績値	—	—	—	—	—	件	—	—	5件/年	V	市の目標を設定
2 健康・福祉	2-1 こころとからだの健康づくりの推進	31	統計	2-1-1 こころとからだの健康づくりの支援 2-1-2 医療体制の充実 2-1-3 感染症対策の推進	心身の健康を保つことがすべての市民に大切なことであり、自身の健康に目を向け日常生活を送ることは重要であるため。	健康づくりに取り組んでいる市民の人数	健康増進課	健康増進課	いいことチャレンジ取組者数、市や保健福祉推進員、食生活改善推進員等が実施する健康づくりの参加者数等	9,347	9,260	10,517	10,504	6,212	人	6,212人	R2	10,000人	II	コロナ前 (H28~R1) の平均値を目指す	
		32	統計	2-1-1 こころとからだの健康づくりの推進 2-1-2 医療体制の充実 2-1-3 感染症対策の推進	健康づくりを進めることにより、心身共に健康な状態を維持し、医療機関への診療の抑制を測るため。	一人当たりの医療費	国民健康保険被保険者の一人当たりの医療費	市民課	国保年金課	事業実績値	325,342	318,224	319,918	338,696	310,415	円	310,415円	R2	321,161円	I	H29以降の平均以下に抑える
	2-2 地域福祉の充実	33	統計	2-2-1 地域共生社会の実現 2-2-2 生活困窮者自立支援の強化 2-2-3 要配慮者の避難支援体制	福祉活動の担い手がいることは重要であるため。	ボランティア新規登録者数	ボランティア新規登録者数	福祉課	福祉課	事業実績値	70	177	40	115	50	人	50人	R2	100人	II	コロナ前の水準(H28-H30の平均)を上回る
		34	統計	2-2-1 地域共生社会の実現 2-2-2 生活困窮者自立支援の強化 2-2-3 要配慮者の避難支援体制	生活困窮の相談者のうち、支援を行い、つながることを測るため。	生活困窮の相談者のうち、支援を行った人の割合	生活困窮に係る相談者のうち、専門機関などへつないだり、就労支援など各種支援制度を利用した人の割合	福祉課	福祉課	事業実績値	33.3	59.3	49.5	46.2	22.8	%	22.8%	R2	50.0%	II	コロナ前の水準(H28-H30の平均)を上回る
	2-3 介護予防の強化と高齢者福祉の充実	35	統計	2-3-1 介護予防と生きがいづくりの推進 2-3-2 在宅生活支援の充実 2-3-3 介護保険サービスの提供体制の確保	介護予防のためには、身近な場所での交流の場を増やしていくことが効果的であるため。	高齢者の住民主体の通いの場の設置数	通いの場の箇所数の「計」 厚生労働省「介護予防・日常生活支援総合事業(地域支援事業)」の実施状況に関する調査結果 介護予防に資する住民主体の通いの場の数 令和2年数値は未公表(令和4年1月時点)	介護支援課	介護支援課	事業実績値	34	41	43	45	57	箇所	57箇所	R2	70箇所	V	市の目標を設定
		36	統計	2-3-1 介護予防と生きがいづくりの推進 2-3-2 在宅生活支援の充実 2-3-3 介護保険サービスの提供体制の確保	高齢になっても元気にいきいきと暮らせる社会の実現状況を把握するため。	元気高齢者の割合	高齢者数-(要介護・要支援認定を受けていない高齢者)で算出	介護支援課	介護支援課	介護保険事業状況報告(厚生労働省)	89.9	89.0	88.2	87.4	87.3	%	87.3%	R2	86.8%	I	維持しつつ、高齢者の年齢が上がることを踏まえ基準値▲0.5
	2-4 障がい児・者福祉の充実	37	統計	2-4-1 障がい児・者福祉サービスの充実 2-4-2 障がい児・者の社会参加及び就労支援 2-4-3 障がい児に対する重要な	障がい者・児の住み慣れた地域で暮らせる環境を整えることで、地域移行が進むため。	施設入居者等の地域移行支援等の利用者数	「地域移行支援の利用者数」「地域定着支援の利用者数」「共同生活援助の利用者数」「自立生活援助の利用者数」の合計	福祉課	福祉課	事業実績値	68	74	72	81	91	人	91人	R2	105人	I	過去の実績値を上回る
		38	統計	2-4-1 障がい児・者福祉サービスの充実 2-4-2 障がい児・者の社会参加及び就労支援 2-4-3 障がい児に対する重要な	障がい等の早期発見に向け幼児期の相談への参加率を高めるため。	5歳児相談の参加率	5歳児相談の参加率	ほくとっこ元気課	ネウボラ推進課	事業実績値	94.9	95.6	96.6	97.8	93.1	%	93.1%	R2	100.0%	I	すでに高い水準なのでより高水準を目指す
	3 市民生活・文化	市民参加・協働の推進	39	統計	3-1-1 市民参加機会の創出 3-1-2 協働による地域づくりの推進 3-1-3 広報・広聴の充実	広聴の場を市民に広め、参画を促すため。	広聴活動への市民の参画人数	秘書広報課	秘書広報課	「市長への手紙」「北杜市の未来を語る集い」「パブコム」の参画者数	78	83	104	114	394	人	394人	R2	400人	I	R2が急上昇しており、これを維持する
			40	統計	3-1-1 市民参加機会の創出 3-1-2 協働による地域づくりの推進 3-1-3 広報・広聴の充実	地域づくりの中核を担う、自治組織への加入を維持するため。	行政区加入率	行政区加入率	総務課	総務課	事業実績値	71.5	71.5	70.7	70.4	69.6	%	69.6%	R2	70.0%	I
3-2 生涯を通じた学びの支援		41	統計	3-2-1 社会教育の充実 3-2-2 読書活動の推進	学ぶ市民の人数により、生涯学習の充実度を測定するため。	生涯学習講座開催事業参加者数	生涯学習講座(北杜ふれあい塾、市民自主企画講座)への延べ参加者数	生涯学習課	生涯学習課	事業実績値	2,701	2,750	3,439	4,069	1,555	人	1,555人	R2	3,500人	II	コロナ前の水準(H30)に戻す
		42	統計	3-2-1 社会教育の充実 3-2-2 読書活動の推進	市立図書館の市民の新規利用カード発行数により、学びの機会の充実度を測定するため。	市立図書館の新規利用登録者数	市立図書館の市民の新規利用カード発行数	中央図書館	中央図書館	事業実績値	1,328	1,244	1,087	1,026	646	冊	646冊	R2	1,100冊	II	コロナ前の水準(H30)に戻す
3-3 スポーツ・文化活動の支援		43	統計	3-3-1 スポーツ環境の充実 3-3-2 芸術・文化の振興・継承	社会体育施設、学校教育施設(体育館等)の年間利用者数により、市民のスポーツに触れる環境、機会の充実度を測定するため。	市立スポーツ施設の延べ利用者数	市営の社会体育施設、学校教育施設(体育館等)の年間利用者数(スケートセンターを含む)	生涯学習課	生涯学習課	事業実績値	395,439	370,541	353,160	317,742	193,004	人	19万3,004人	R2	30万人	II	コロナ前の水準(H30)に戻す
		44	統計	3-3-1 スポーツ環境の充実 3-3-2 芸術・文化の振興・継承	市が主催する芸術文化イベント、市民参加型事業(支援事業)による入場者数により、市民の芸術・文化に触れる環境、機会の充実度を測定するため。	芸術文化自主・共催事業入場者数	市の3ホールを拠点とした市が主催・共催する芸術文化イベントの入場者数	生涯学習課	生涯学習課	事業実績値	967	1,313	3,355	2,322	320	人	320人	R2	3,000人	II	コロナ前の水準(H30)に戻す
3-4 多様性を認め合う共生社会の実現	45	統計	3-4-1 人権の尊重、男女共同参画社会の推進 3-4-2 広域連携、交流の推進 3-4-3 多文化共生と国際交流の推進 ※34が弱い	女性の参画を促進することにより、政策・方針決定過程に多様な視点を取り入れを測定するため。	市の審議会等における女性委員の割合	市の審議会等の附属機関における女性委員数/委員総数。	総務課	総務課	地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況(男女共同参画局)	26.1	29.3	28.0	26.6	29.7	%	29.7%	R2	33.0%	I	過去5年で3%以上上昇しており、これを延長する	
	46	統計	3-4-1 人権の尊重、男女共同参画社会の推進 3-4-2 広域連携、交流の推進 3-4-3 多文化共生と国際交流の推進 ※34が弱い	外国籍の市民が日常を円滑に過ごせるように、知識・情報・語学の面で支援している量を測るため。	外国人向けのサービス創出数	外国人向けのサービス創出数(パンフレット作成、看板の表記、日本語教室開催等の数)	企画課	市民サービス課	事業実績値	—	—	—	—	—	件	—	R2	2件/年	V	市の目標を設定	

				No	指標種別	指標設定の意図	指標	(内部用) 指標の定義・測り方	R3 主担当課	R4 主担当課 ※予定	調査名 ※具体的な調査名を記載	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	単位	基準値	基準年	目標値 (R7)	目標設定の考え方	
4 産業経済・観光	4-1	地域特性を活かした農林業の振興	4-1-1 農地の保全と農業生産基盤の整備の推進 4-1-2 特色ある農産物の推進	47	統計	農業の振興を進める担い手の確保を測るため。	新規就農者数(法人・個人)	給付金等受給者または農家創設数(法人・個人)	農業振興課	農業振興課	事業実績値	48	42	35	35	31	経営体	31経営体	R2	38経営体	I	H28～の5か年の平均値を上回る
				48	統計	森林保全のための市有林及び民有林の整備の進行状況を測るため。	森林整備面積	市有林及び民有林が整備(執業・間伐)された面積	林政課	林政課	事業実績値	124.3	138.8	165.7	165.8	246.1	ha	246.1ha	R2	264ha/年	V	市の目標を設定
	4-2	感動を届ける観光のまちづくりの推進	4-2-1 特色ある観光資源の活用 4-2-2 受入体制の充実 4-2-3 広域誘客の促進	49	統計	魅力的なコンテンツ、受入環境、PR等の結果、誘客につながったかを測るため。	観光入込客数	市町村別観光入込客(実人数)の本市の数値 ①観光地点等入込客数調査(単純集計による延べ人数) ②観光客を対象とする観光地店アンケート調査 ①②の結果に観光庁が実施する統計調査結果の統計量を補正した数値	観光課	観光課	山梨県観光入込客統計(山梨県観光文化部)	4,019	3,978	4,459	3,670	2,110	千人	211万 1,000人	R2	400万人	II	コロナ前の水準(H28-H30の平均)に戻す
							外国人の宿泊客数	観光入込客数(実人数)北杜+韮崎の合計から按分率を算出、宿泊者数峡北圏域(うち外国人)の4エリアのうちに韮崎市が含まれる(峡北圏域:甲斐駒ヶ岳・鳳凰三山周辺)の数値を按分し北杜の合計を算出	観光課	観光課	山梨県観光入込客統計(山梨県観光文化部)	69	39	52	29	3	千人	0.3万人	R2	4万人	II	コロナ前の水準(H28-H30の平均)に戻す
				50	統計	観光客の満足が、再来訪やまわりへの推奨など重要な要素であるため。	ハヶ岳観光圏の観光客の満足度	全国観光圏統一基準の来訪者満足度調査で「大変満足」と回答した人の割合	観光課	観光課	来訪者満足度調査(国土交通省)	—	19.5	18.6	30.6	32.4	%	32.4%	R2	32.4%	I	過去2年が急上昇している。これを維持する
	4-3	市内企業の成長・発展の支援	4-3-1 市内企業への支援 4-3-2 商業環境の魅力の創出 4-3-3 創業支援、企業誘致の促進	51	統計	市内企業の設備投資の状況を測るため。	製造品出荷額等	経済産業省「工業統計調査」(毎年公表)令和2年数値は、令和4年3月公表予定	商工・食農課	商工・食農課	工業統計調査(経済産業省)	1,994	2,513	2,251	2,296	未公表 3月末	億円	2,296億円	R1	2,354億円	I	H29～R1の3ヶ年平均を上回る水準
				52	統計	創業支援、企業誘致促進の状況を測るため。	創業支援、企業立地支援件数	以下の合計 ●創業支援:北杜市認定創業支援事業年度実績 ●企業立地支援数:市、商工会、市内金融機関のいずれかの支援を受けて立地した企業数 ●サテライトオフィス等整備支援件数:実績値	商工・食農課	未来創造課(産業立地担当)	事業実績値	28	39	34	63	62	件	62件	R2	118件	I	過去5年間の増加を上回る
	4-4	働き方改革の推進	4-4-1 魅力的な職場づくりと採用支援 4-4-2 就業・就職への支援	53	統計	重要ターゲットである子育て世代にとって魅力的な職場づくりを進めるため。	子育て応援企業等認定制度の認定企業・事業所数	子育て応援企業等認定制度の認定企業・事業所数	子育て応援課	子育て政策課	事業実績値	11	11	11	11	11	社	11社	R2	21社	V	市の目標を設定
				54	統計	企業と就職希望者のマッチングをはかり、市内企業の人手不足の解消、移住・定住、活躍の場作りにつなげるため。	就職ガイダンス参加企業・事業所数 就職ガイダンス参加者数	年度の延べ参加企業・事業所数(市単独、他市共催の就職ガイダンス)※年3～4回実施 年度の延べ参加者数(市単独、他市共催の就職ガイダンス)※年3～4回実施	商工・食農課 商工・食農課	商工・食農課 商工・食農課	事業実績値 事業実績値	97 197	95 210	101 186	69 166	40 84	社 人	40社 84人	R2 R2	100社 200人	II II	コロナ前の水準に戻す コロナ前の水準に戻す
	5 環境・都市基盤	5-1	暮らしの安全と生活の安心を守る	5-1-1 減災力の強いまちづくり 5-1-2 消費者保護の充実	55	統計	災害時の対応力を強化するため。	災害時応援等の協定数	災害時応援等の協定数	消防防災課	消防防災課	事業実績値	26	28	29	29	29	団体	29団体	R2	42団体	V
56					統計	災害時に地域の防災活動を指導できる人材を多く育成し、対応力を高めるため。	地域減災リーダー認定者数	リーダー認定者数	消防防災課	消防防災課	事業実績値	-	-	46	69	75	人	75人	R2	150人	V	市の目標を設定
5-2		脱炭素・循環型社会の構築	5-2-1 地球温暖化対策の推進 5-2-2 4Rの促進	57	統計	市民の環境保全に対する意識の醸成を図るため。	環境教育普及啓発事業参加人数	以下の合計人数 ①市や市が事務局を担うグリーン北杜が実施する環境教育事業「子ども環境フェスタ」、「環境教育リーダー養成講座」等への参加者数 ②出張環境教育プログラムに参加した幼児・児童・生徒数	環境課	環境課	事業実績値	1,555	1,582	1,824	1,713	1,240	人	1,240人	R2	1,800人	II	コロナ前の水準(H30)に戻す
				58	統計	廃棄物総排出量の抑制を測るため。	一般廃棄物総排出量	廃棄物総排出量 環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」	環境課	環境課	一般廃棄物処理実態調査(環境省)	14,291	14,261	14,795	14,750	14,486	t	14,486t	R2	14,351t以下	V	市の目標を設定
5-3		自然と暮らしが共存するまちづくりの推進	5-3-1 秩序ある土地利用の推進 5-3-2 自然環境の保全と公害防止 5-3-3 環境保全意識の更なる向上	60	統計	環境保全意識を有した市民の増加を目指すため。	ユネスコエコパーク保全活動件数	南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会において環境保全基金を活用し実施した環境保全活動件数。	観光課	観光課	事業実績値	17	13	14	19	11	件	11件	R2	20件	II	コロナ前の水準に戻す
				59	市民	景観が守られていると感じられているかを測るため。	市の景観が守られていると感じる市民の割合	市民意識調査における「満足」「やや満足」「普通」の回答の割合	まちづくり推進課	まちづくり推進課	市民意識調査	—	—	—	—	—	%	基準値はR4年度の市民意識調査の結果をもとに決定する。	III	50%未満の場合1.2倍。50%以上の場合1.1倍		
5-4		安心で快適なインフラ整備	5-4-1 計画期的なインフラ整備と適正な維持管理 5-4-2 公共交通網の整備、迂田	61	統計	道路環境を整え、適切な維持管理の状況を測るため。	市道改良率	市道の改良率	道路河川課	道路河川課	事業実績値	88.70	88.75	88.85	88.90	88.91	%	88.9%	R2	90.0%	I	過去5年を上回る水準
				62	統計	幹線の利用促進を図ることが重要であるため。	幹線(路線バス)1便あたりの利用者数	幹線(路線バス)の総利用者数/総便数	企画課	企画課	事業実績値	2.5	未測定	未測定	未測定	3.8	人	3.8人	R2	4.5人	V	市の目標を設定